

まい・ゆあ・せるふ

市の男女共同参画の取り組みについて知ってもらいたい、男女共同参画を身近なものとして感じてもらいたいという思いを込めて発行しています。

誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる社会をめざして…



Contents

- ◆ メディアリテラシー
- ◇ 令和6年度 フォーラム・講座報告
- ◆ 相談窓口のご案内
- ◇ 男女共同参画ルーム情報



メディアリテラシーを考える

現在、私たちが暮らしている社会では、たくさんのメディアから日々大量のメッセージや情報が発信されています。けれども、これらの情報が常に現実や真実を表している正しい情報であるとは限りません。例えば同じニュースでも、テレビや新聞によって取り上げ方や論調が異なったものとして発信される場合があります。同じ媒体でも、編集の仕方はそれぞれ異なります。

あらゆる情報の中から正確で必要な情報を選択するためには、メディアリテラシーを身に付けることが必要です。

メディアリテラシーとは？

総務省によると、メディアリテラシーとは以下の3つを構成要素とする複合的な能力を意味します。

- ①メディアを主体的に読み解く能力
- ②メディアにアクセスし、活用する能力
- ③メディアを通じコミュニケーションする能力。(特に情報の読み手との相互作用的コミュニケーション能力。)

イメージするのは女性？男性？

- ・会社や企業の最終判断を下す人
- ・仕事から帰宅したパートナーに食事を用意する人
- ・子どもが熱を出したときに仕事を休む人
- ・男性職員が持参した弁当を作った人
- ・子どもの授業参観に来る人



ドラマやコマーシャルなどのメディアにおいて、性別にとらわれない表現を意識して制作しているものもありますが、上記のようなシーンなどが固定された性別で表現されていることはまだまだ見受けられます。

男女共同参画の中で、メディアリテラシーが課題となるのは、いまだに「男らしさ」や「女らしさ」など性別によって役割や行動、考え方を決めつけてしまうような表現が残っているからです。

情報化社会である今こそ、一人ひとりのメディアリテラシーの向上が求められています。



令和6年度男女共同参画推進事業報告

男女共同参画 フォーラム 報告

6月16日(日)
開催

講演会 わたしたちの「痛み」の話をしよう
～すべての女性のための人生講座～



参加者の声

- ・もやもやが痛みというのはすごい気付きでした。
- ・女性の人権についていろんな視点で考える事ができました。

漫画『わたしたちは無痛恋愛がしたい～鍵垢女子と星屑男子とフェミおじさん～』を連載している漫画家の瀧波ユカリさんをお招きし、「女性の痛み」をテーマに講演していただきました。

女性の痛みについて漫画やSNSで発信している瀧波さん。女言葉の命令形がない、同様商品のコマーシャルでも性別によって描かれ方が異なるものがあるなど、身近にある事柄を交えて痛みについてお話していただきました。

女性の痛みに気付き、理解することでみんなが活躍できる社会に近づくと感じられるお話でした。また、当日の様子を収録し、後日藤井寺市公式 YouTube チャンネルにてアーカイブ配信を実施しました。

男女共同参画推進講座報告

みんなで知りたい女性のからだとココロ

(7月19日(金) オンライン配信、
9月9日(月)～10月8日(火) アーカイブ配信にて開催)

講師：佐藤 阿子さん(子育て応援助産院あこホーム 保健師)

「卵子凍結」や「子宮頸がん検診」など昨今話題になっていることに触れながら、性に関する正しい知識を知り、女性が将来について自己選択するきっかけとなる講座を実施しました。

パートナーとのコミュニケーションを考える ～そのモヤモヤの正体は？～

(1月15日(水) 開催)

講師：乙倉 恵子さん(公認心理士、キャリアコンサルタント)

パートナーとの間で感じるモヤモヤの原因をDVやハラスメントに触れながら探り、自分の気持ちを相手に効果的に伝えるコミュニケーション講座を実施しました。

ゴム動力で動く！ひこうきをつくって飛ばそう！

(9月21日(土) 開催)

講師：中谷 敬子さん(大阪公立大学工業高等専門学校 教授)

市内小学生を対象に、ゴムを動力とした飛行機を作りました。理系で活動する講師や女子学生サポーターの姿を見て、性別にとらわれない多様な視点を持つことの大切さを知る機会となりました。

その家事ダレの仕事？

～日常に潜む性別役割分担意識～

(2月23日(日) 開催)

講師：中川 和子さん(フェミニストカウンセリング堺)

家事をする人物像についてワークを通して考えることで、自分自身の中に無意識にある性別役割分担に気付き、その付き合い方を学ぶ講座を実施しました。

女性相談

人権悩みの相談室

夫婦や家庭の不和、生活の困りごと、DVなどの暴力、男女関係のトラブルなど、女性が抱える悩みについて、女性相談員がお聴きします。

【日 時】毎週月・火・木曜日（祝日除く）

午前10時～正午 午後1時～午後5時

【場 所】市役所1階 相談室

※予約制です。まずはお電話ください。

TEL 072-939-1050

暮らしのなかで起こるさまざまな悩みや心配事を専門の相談員がお聴きします。

【日 時】毎週月・火・水・金・土曜日（祝日含む）

午前9時～正午 午後1時～午後4時

【場 所】パープルホール（市民総合会館本館）3階

男女共同参画ルーム内 相談室

TEL 072-939-1118

電話、面接のどちらでも相談できます
秘密は厳守します

男女共同参画ルーム

場 所：パープルホール（市民総合会館本館）3階
開設時間：9時～17時（木・日・年末年始除く）

どなたでも自由にご利用できます

図書の貸出しを行っています

詳しくは
こちらから



フリー
スペース



『わたしたちは無痛恋愛がしたい ～鍵垢女子と
星屑男子とフェミおじさん～（1）』

著者 瀧波 ユカリ/講談社

鍵をかけた SNS = 鍵垢でしか本音を吐露できない主人公・みなみ。“星屑男子”（顔のいいクズ）に雑に扱われたり、「女」の役割を押し付けられたり、この世界って何なの？と思う日々。そんな彼女の前に一人の年上男性―“フェミおじさん”が現れる！

令和の世の中サヴァイブストーリー！



『戻れないけど、生きるのだ 男らしさのゆくえ』

著者 清田 隆之（桃山商事）/太田出版

フェミニズムから受け取った重たい宿題。これからの〈俺たち〉へ。

「男らしさ」や「男性性」にまつわる当事者研究として各メディアで話題となった『さよなら、俺たち』に続く最新ジェンダー・エッセイ集。ジェンダーの先にある人間の生き方、幸福を探究する。



☆グループ相互の交流、情報交換、少人数での打ち合わせなどにご利用できる自主活動のスペースがあります。

☆男女共同参画に関する情報や国・地方自治体が発行する資料を提供しています。

編集

発行

藤井寺市 市民生活部 協働人権課

〒583-8583 藤井寺市岡 1-1-1 ***** 2025年4月発行 *****

TEL : 072-939-1059 FAX : 072-952-8981 E-mail : kyoudou-jinken@city.fujiidera.lg.jp